

事業計画書（創業者用）

年 月 日

1 事業の概要について

事業所名	(代表者名 ;)	設立年月日 (個人の場合は事業を開始した日)	
		資本金(千円)	
所在地	〒		
電話番号	TEL ()	—	FAX () —
Eメールアドレス	e-mail:		
HPアドレス	http://		
連絡担当者	役職 ; 氏名 ;		
従業員数	役員 (名)	常用雇用 (名)	パート・アルバイト (名)
事業概要 ※現在、実施又は計画しているもの	業種・業態		
	概要		
	主力商品・サービス等		
	主要取引先		
	得意分野・技術力		
	知的所有権の有無		

(1) 使用希望者について

- a 創業支援室等に常駐する人数 _____ 名
b 使用希望者の略歴等（会社にあつては、代表者）

ふりがな 氏名	昭和・平成 年 月 日生まれ 性別（男・女）
現住所 〒	TEL: () - - FAX: () - - e-mail:
年 月	略 歴

(2) 納税の状況（過去1年間）

- ・法人市民税 完納・未納・非課税
- ・個人市民税 完納・未納・非課税
- ・固定資産税 完納・未納・非課税

(3) 株主名簿（法人の方のみ記載してください）

株主氏名	住所	持株数	持株比率	備考

※持株比率上位5名まで記入すること。

※株主が法人の場合は、備考欄にその法人の資本金及び従業員数を記載すること。

※株主が個人の場合であつてその者が大企業の役員である場合は、備考欄にその事業所の名称を記載すること。

2 事業計画の内容について

(事業全体について詳しく記載していただき、枠に収まらない場合は適宜広げてください。複数ページになっても構いません。)

(1) 事業の具体的な内容

- ・この事業において、どのような課題を、どのような方法で解決したいのですか。
- ・いつ、誰が、誰に、どのような商品を、どのような販売方法で、いくらで、この商品（サービス）を提供する（している）のですか。
- ・競合他社・商品（サービス）より優れている点、差別化のポイントは何か。

(2) 本事業の動機・きっかけ（と現状）

- ・この事業を始めようとした動機・きっかけを記載してください。

(3) 本事業の知識・経験・人脈・熱意・強み

- ・この事業にかかる各事項を記載してください。

(4) 経営理念、方針、将来展望

- ・この事業を通して社会または自分に、今後どのようなことを実現していきたいですか。
- ・将来に向けての新商品（商品力）の計画はありますか。

(5) マーケット環境

- ・計画している（行っている）事業のマーケットの規模・範囲・成長性・収益性・動向はどうか。（数字で捉えることができますか。）
- ・参入する（している）マーケットにおける成功要因・成功ポイントは何ですか。

--

(6) 今後の事業展開、人員計画および組織図

【今後の事業展開】

実施時期	具体的な実施内容
1年後	
2年後	
3年後	

【人員計画】（未創業の方は創業時予定）

	現在	1年後	2年後	3年後
役員	人	人	人	人
常用雇用	人	人	人	人
臨時雇用 <small>（パート、アルバイト等）</small>	人	人	人	人
合計	人	人	人	人

【組織図】－社内の組織構成のほか、仕事先との関係・関連を含む－

○現在（未創業の方は創業時予定）の組織図

--

○3年後の想定組織図

--

(7) 投資計画（創業前の方は創業予定時の予定を記入してください）

(今期)

(千円)

資金用途	用途明細	金額	資金調達方法	金額		
設備資金 (店舗・工場・機械・車両等)			借入金	政府系金融機関		
				民間金融機関		
		小計				
	運転資金 (商品仕入れ・経費支払資金等)				小計	
			自己資金			
			出資金			
			創業関連補助金			
			その他()			
			その他()			
		小計		小計		
	合計		合計			

(8) 収支計画（それぞれの年次の目標・計画数値を可能な範囲で記入してください）

決算月 _____ 月決算 _____ (千円)

科目	今期計画	来期計画	来々期計画	備考
	(年)	(年)	(年)	
①売上高				
②売上原価				
③粗利益(①-②)				
販売 管理	役員(事業主)報酬			
	従業員給料・手当			
	従業員賞与			
	法定福利費			
	福利厚生費			
	販売手数料			
	荷造運賃			
	広告宣伝費			
	接待交際費			
	旅費交通費			
	水道光熱費			
	修繕費			
	租税公課			
	通信費			
	地代家賃			
	車両燃料費			
	賃借料・リース料			
	備品・消耗品費			
	雑費			
	諸会費			
	事務用品費			
	図書新聞費			
⑤減価償却費				
⑥その他				
④経費合計				
⑦営業利益(③-④)				
⑧営業外収入				
⑨営業外費用				
⑩経常利益(⑦+⑧-⑨)				
⑪法人税等(⑩×35%)				
⑫当期利益(⑩-⑪)				
⑬返済財源(⑫+⑤)				
⑭借入金年間返済額				
⑮返済財源過不足額(⑬-⑭)				

<<積算根拠>> ※収支計画の科目合計金額と合致させてください。

① 売上高 (単位：千円)

今期	来期	来々期

【製品単価・客単価等の根拠など】

② 売上原価 (単位：千円)

今期	来期	来々期

【仕入れ先の概要・仕入れ条件・原価率など】

④ 販売管理費 (単位：千円)

今期	来期	来々期

【主な内訳】(人件費・家賃・リース料など)

⑤ 減価償却費

(単位：千円)

NO	設備名称	取得年度	取得方法 購入・リース	取得金額	法定償却年数	残存価格	年間償却額
1							
2							
3							
4							
5							

(年間償却金額)

(単位：千円)

年度	償却金額
今 期	
来 期	
来々期	

⑥ その他 (費)

今期	来期	来々期

⑧ 営業外収入

今期	来期	来々期

⑨ 営業外費用

今期	来期	来々期